

今月のことば

～保育のビタミン～



あなたがいてくれたから
がんばれたよ

佐々木 哲生

かなりません。

その一方、あなたも、壁にぶつかったり、悩んだり、苦しんだり、落ち込んだりした時など、子どもたちの笑顔に、たくさんの元気や勇気をもたらったことが、何度も何度もあったのではありませんか。

あなたが、保育者として今ここにいるのは、そこに子どもたちがいてくれたからです。また、子どもたちが安心して、心身共に成長できたのも、そこにあなたがいてくれたからです。そのどちらか一方が欠けても、今日までの保育は成り立たなかったのです。まさに、あなたも子どもたちも、お互いの存在によって共に育ち合ってきたのです。

「あなたがいてくれたからがんばれたよ」と、お互いに笑顔で言えるような、「共に育ち合う保育」を、これからもお願いいたします。

私たちは、どれほど辛いことや悲しいことがあったとしても、その事実のみによってつぶれてしまうということは滅多にありません。なぜなら、誰かにその苦しい胸の内を黙って聞いてもらえるだけで、また何とか再び立ち上がっていきそうな気がしてくるからです。その一方、どれほど素晴らしい出来事があったとしても、それを語る相手が周囲に誰一人いなかったとしたら、少しも嬉しくはありません。喜びは、分け合うことによつてさらに広がるものだからです。

昨年の4月からのこの一年間を振り返ると、子どもたちは心身共に驚くほど多くの成長を遂げてきたことでしょう。それは、誰でもない、いつもそばに寄り添い、見守り、その成長をまるで自分のことのように喜んでくれた、大好きなあなたがいてくれたからには